

別紙

I. 事業評価総括表

(単位:円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要し た経費	交付金充当額	備考
1	地域活性化措置	保育所運営事業	群馬県嬭恋村	10,637,600	8,202,000	

(備考) 事業が二つ以上の場合には必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称		
1	地域活性化措置	保育所運営事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		群馬県嬭恋村		
交付金事業実施場所		嬭恋村大字鎌原地内		
交付金事業の概要		嬭恋村立東部保育所の保育士4人・8ヶ月(平成29年7月～平成30年2月)分の職員給料		
総事業費	10,637,600	交付金充当額	8,202,000	
		うち文部科学省分 うち経済産業省分	8,202,000	
交付金事業の成果目標		<p>近年、子育てしながら働き続けたいと願う女性のニーズや、夫婦で働かなければ生活がなりたないという状況など、様々なニーズに対応するため、保育所の需要はますます伸びている。一方、地域の間関係が希薄になり、核家族化が進む中で、育児不安を持つ保護者も多く、嬭恋村全体での育児支援が、自治体としてより一層求められている。</p> <p>このような現状と昨今の厳しい財政事情の中、少子化への対策として待機児童を防止するため当事業により子育て環境の整備を行い、利用者のニーズに応じた子育て支援を行う。</p>		
交付金事業の成果指標		<p>成果目標を達成するためには、安定した保育所の運営が必要である。</p> <p>役場全体として定員管理により職員が減少している中、本交付金活用により、適正な保育士の確保を行い、待機児童数0を目標とする。</p>		
交付金事業の成果及び評価		<p>本交付金の活用により、保育士4人・8カ月分の人件費を確保した。</p> <p>当村では財政健全化により、職人数が削減される中、平成29年度は適正な保育士数を確保することができ、利用希望者73人に対して全ての児童を受け入れることが可能となり、待機児童数0を実現し、目標としていた子育て支援を行うことができた。</p> <p>平成30年度も引き続き、本交付金を活用し、保育料無料化と待機児童数0を維持し、利用者のニーズに対応した子育て支援を実施する。</p>		
交付金事業の契約の概要				
契約の目的		契約の方法等	契約の相手方	契約金額
職員給与		雇用	—	10,637,600
		計		10,637,600
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無		無	交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度	H34

(備考) (1) 事業ごとに作成すること。

(2) 番号の欄は、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること。

(3) 交付金事業の成果目標の欄は、発電用施設周辺地域整備法第1条(目的)を踏まえて具体的に記載すること。

(4) 交付金事業の成果指標の欄は、成果目標を踏まえて定量的な指標を記載すること。

(5) 交付金事業の成果及び評価の欄は、進捗度、利用量並びに効果等を出来る限り数値を用いて記載すること。

(6) 交付金事業の契約の概要の欄は、契約件数が二つ以上の場合には必要に応じ欄を設けること。

(7) 成果及び評価に係る第三者機関等を活用の有無の欄については、第三者機関等を活用した場合にあっては、その名称及び構成員等を記載